

—— 2015年度 中間期 ——

# 株 主 通 信

2015年1月1日～2015年6月30日

**BUSINESS REPORT 2015**

すべての革新は患者さんのために

## 中外製薬株式会社



左：永山 治会長 右：小坂 達朗社長

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに2015年度中間期(2015年1月1日から2015年6月30日まで)の事業の概況をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2015年8月

代表取締役会長  
最高経営責任者

永山 治

代表取締役社長  
最高執行責任者

小坂 達朗

## 目次

ごあいさつ.....	1	くすりのはなし .....	10
マネジメントメッセージ.....	2	特集「第3回 株主様工場見学会のご報告」.....	11
Topics .....	6	株主様アンケート 集計結果のご報告 .....	12
主な臨床開発の状況 .....	7	会社の概況／株式の概況 .....	13
主要製品.....	9	株主インフォメーション .....	14

# 革新的な医薬品と サービスの提供に向けて

代表取締役会長 最高経営責任者

永 山 治



## ■ がん領域を中心に国内製商品の売上が拡大 海外では「アクテムラ」の輸出が増加

2015年度中間期の連結業績（Core実績<sup>※1</sup>、以下同）は、国内・海外ともに製商品の販売が好調に推移した結果、売上収益2,402億円（前年同期比8.2%増）、営業利益459億円（同5.0%増）、四半期利益325億円（同9.1%増）となりました。

### ✓ 用語解説

※1 Core実績  
当社事業の核（コア）である医薬品事業から発生する経常的な収益性を管理するための指標。IFRS（国際会計基準）実績から、当社が非経常的と捉える事象に係る損益等を除いたもの。

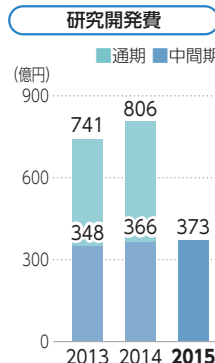
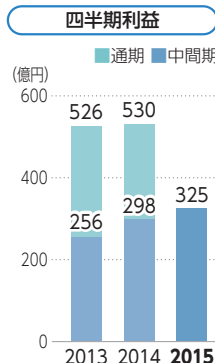
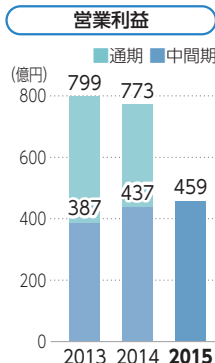
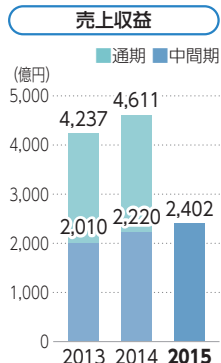
## Core実績連結財務ハイライト（2015年1月1日～2015年6月30日）

**売上収益 2,402億円**  
（前年同期比 8.2%増）

**営業利益 459億円**  
（前年同期比 5.0%増）

**四半期利益 325億円**  
（前年同期比 9.1%増）

**研究開発費 373億円**  
（前年同期比 1.9%増）



▶ より詳細な業績の情報は、当社のIRサイト <http://www.chugai-pharm.co.jp/ir/> をご覧ください。

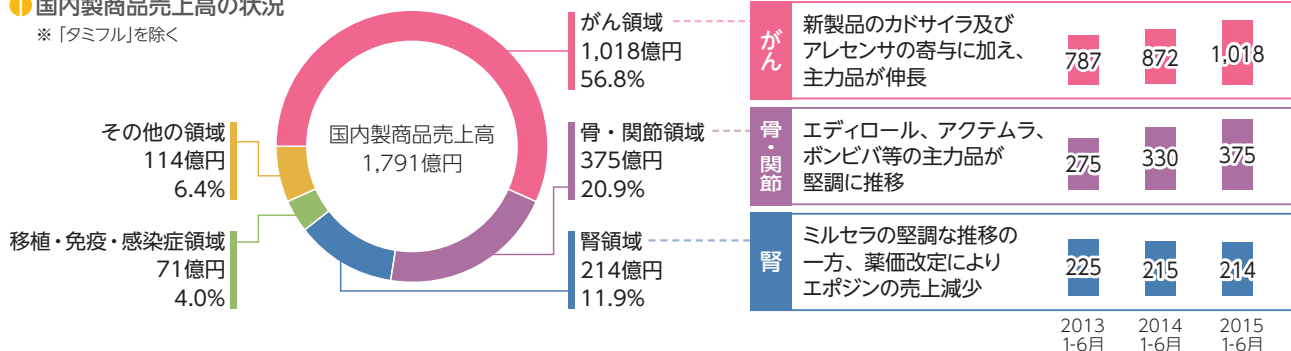
中外製薬 IR

検索



## 国内製商品売上高の状況

※「タミフル」を除く



ロイヤルティ及びその他の営業収入が前年より大幅に減少していることに加え、円安を受けて原価率が上昇し、経費が前年より増加していますが、増収効果がこれらを上回り、税負担率の低下等も寄与したことで、利益が拡大しました。

国内製商品（「タミフル」を除く）の売上高は1,791億円（同8.3%増）となりました。領域別に見ると、特にがん領域が好調を示しており、2014年発売した「カドサイラ」「アレセンサ」と、主力品の「パージェタ」「アバスタチン」が販売を伸ばしました。骨・関節領域は、「エディロール」「アクテムラ」「ボンビバ」など主力品を中心に伸ばしました。腎領域は、「エボジン」が2014年の薬価改定<sup>※2</sup>の影響を受け、移植・免疫・感染症領域（「タミフル」を除く）は、「ペガシス」「コペガス」の低調により、いずれも減収となりました。なお、「タ

ミフル」の販売は67億円（同5.6%減）でした。

海外製商品の売上高は、「アクテムラ」のロシュ向け輸出が数量を伸ばし、円安効果も加わったことから、468億円（同31.1%増）となりました。

「アクテムラ」の販売は、国内と海外を合わせて500億円を超え、当中間期における売上収益の約2割を占めており、増収を大きく牽引しました。

一方、ロイヤルティ及びその他の営業収入については、マイルストーン収入<sup>※3</sup>が減少したため、75億円（同46.0%減）と前年実績を下回りました。

## ■ 新製品「ゼルボラフ」を上市し、2件の承認を取得 引き続き開発パイプラインを拡充

開発パイプラインの進捗を述べますと、まず新製品と

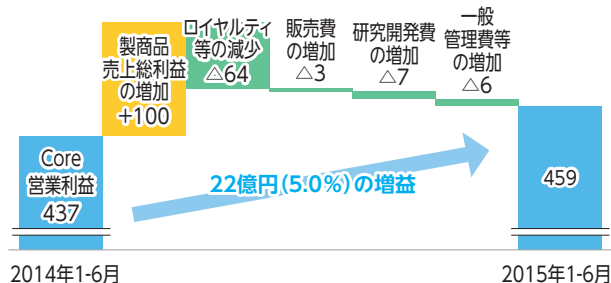
### 用語解説

- ※2 薬価改定  
医薬品の価格が適正な値段となるように、厚生労働省により2年に1回行われる価格調整。
- ※3 マイルストーン収入  
知的財産のライセンス先企業等から支払われ、契約内容に応じて生じる一時的な収入。

- ※4 BRAF阻害剤  
細胞増殖に関与する蛋白(b-raf)の変異型を選択的に阻害する薬剤。
- ※5 皮下注製剤  
少量の薬液を皮下組織に注射する剤形。点滴よりも簡便な投与法。

## Core営業利益の増減内訳

(単位：億円)



して、前期に承認を取得した抗悪性腫瘍剤/**BRAF阻害剤**<sup>※4</sup>「ゼルボラフ」を2月に発売しました。当中間期の売上は、2億円となっています。

申請済みのプロジェクトでは、「アクテムラ」の**皮下注製剤**<sup>※5</sup>について関節リウマチを適応とする台湾での承認を取得しました。

その他の動きでは、「RG484 (ボンビバ)」の**経口剤**<sup>※6</sup>を骨粗鬆症に対して承認申請し、「RG7446 (atezolizumab)」と「アバスチン」の併用による腎細胞がんを対象としたフェーズⅢの国際共同治験を6月より開始しました。また新規プロジェクトとして、「RG7440 (ipatasertib)」[PCO371]が、それぞれ固形がん、副甲状腺機能低下症を対象として6月から臨床試験に入っています。

※6 経口剤

錠剤や散剤、カプセル剤、シロップ剤など、口から摂取する薬剤。

## 抗悪性腫瘍剤／BRAF阻害剤 「ゼルボラフ<sup>®</sup>」発売

2015年2月26日、当社は「*BRAF* 遺伝子変異を有する根治切除不能な悪性黒色腫」を効能・効果として『ゼルボラフ<sup>®</sup>錠240mg』(以下、「ゼルボラフ」)の販売を開始いたしました。

国内における悪性黒色腫の新規年間罹患患者数は1,300～1,400人であり、年間約700人が死亡と言われております。また、*BRAF* 遺伝子の変異は、約30～40%の患者さんに認められると報告されています。

*BRAF*変異が発現すると、*BRAF*の下流に位置するMEK及びERKが恒常的に活性化され、細胞の異常な増殖を誘発します。「ゼルボラフ」は、上流で*BRAF* V600<sup>\*</sup>キナーゼを強力かつ選択的に阻害することにより、がん細胞の増殖抑制や細胞死を誘導し抗腫瘍効果を発現します。

*BRAF* 遺伝子変異の有無を判定するために、ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社は、「コバス<sup>®</sup> *BRAF* V600 変異検出キット」をコンパニオン診断薬として同時開発してきました。「ゼルボラフ」は個別化医療に基づいた薬剤として、効果が見込める*BRAF* 遺伝子変異を有する根治切除不能な悪性黒色腫の患者さんに対し、従来の化学療法に代わる新たな標準化学療法となることが期待されています。

※V600遺伝子変異を有する*BRAF*



▶下記ウェブサイトより、「ゼルボラフ」説明会の動画配信を行っておりますので是非ご覧ください。

<http://www.chugai-pharm.co.jp/html/meeting/japan/150402.html>



この下半期は、「アバスチン」の子宮頸がんへの適応と、「アレセンサ」の海外における**非小細胞肺癌**<sup>※7</sup>【二次治療】への適応について承認申請を予定しています。当社は、引き続き開発パイプラインの拡充を図り、革新的な医薬品の創出を追求してまいります。

### ■「グローバル開発の加速」など4つの重要変革テーマを推進し、トップ製薬企業の実現へ

ここに述べてきました通り、当中間期までの取り組みは、順調な成果を上げています。2015年度の連結業績は、期初の目標に掲げた売上収益4,865億円(前期比5.5%増)、Core営業利益850億円(同10.0%増)、Core EPS 104.42円(同9.9%増)の達成を予想しています。



当社は、株主の皆様への利益還元について、Core配当性向50%を目処とする安定配当の実施を目標としています。これに基づき今回の中間配当は、予定通り1株当たり26円とさせていただきます。期末配当も同額を予定しており、年間配当額は同52円、Core配当性向は49.8%となる見通しです。

2015年度は、3ヵ年中期経営計画「ACCEL 15」の最終年度であり、重要変革テーマに掲げる「営業生産性の向上」「グローバル開発の加速」「革新的プロジェクトの連続創出」「経営基盤の更なる強化」を達成すべく、下半期を通じて総仕上げを行います。2015年7月より実施した欧州・中国・台湾における海外子会社の統合・再編はその一環であり、自社創製品の**early PoC取得**<sup>※8</sup>を迅速化するための体制を整備しつつ、ビジネスの独自展開による高付加価値サービスの提供を目指すものです。

当社は、日本のトップ製薬企業像を早期に実現するとともに、革新的な医薬品とサービスの提供を通じて新しい価値を創造し、世界の医療と人々の健康に貢献してまいります。株主の皆様におかれましては、今後とも長期的なご支援を賜りますようお願い申し上げます。

#### ☒ 用語解説

- ※7 非小細胞肺癌  
肺がんのうち約80%を占める組織型。腺がん、扁平上皮がん、大細胞がんに分類される。
- ※8 early PoC取得  
限られた例数で、安全性に加え、有効性の兆候又は薬理作用が確認されること。

# トピックス Topics

2015.JAN ▶▶▶ 2015.JUN

上半期の主な事業活動をご紹介します。

## AMDA社会開発機構と協働して ミャンマーの健康づくりに貢献

当社は、特定非営利活動法人AMDA社会開発機構がミャンマーの農村ミン・マ・ティ村で行う健康な村づくり活動を、2013年より応援しています。2015年2月に同村のコミュニティセンターが完成し、村の会合のほか、保健教育や予防接種にも利用され、村の皆さんの健康増進を促進することにも役立っています。当社は、今後もこのような活動を通して人々の健康に貢献していきたいと考えています。



## “チーム中外”リレー・フォー・ライフ・ジャパンに参加 ―「体験3Dアドベンチャー」を用いて乳がんの早期発見・早期治療を啓発―

当社はがん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがんに向き合い、がん征圧を目指し1年を通じて取り組むチャリティ活動『リレー・フォー・ライフ・ジャパン』（主催：公益財団法人日本対がん協会など）に協賛しています。

5月9～10日に開催された「リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2015鹿児島」を皮切りに各地で開催され、乳がんの早期発見・早期治療の重要性を訴求する活動を行っています。



乳がんの疾患啓発を目指した「体験3Dアドベンチャー」体験の様子（つくば会場（5月16～17日開催））

## 女性活躍推進に優れた企業として 「なでしこ銘柄」に選定



女性活躍推進に優れた上場企業として、経済産業省と東京証券取引所より「なでしこ銘柄」に選定されました。「なでしこ銘柄」は、経済産業省と東京証券取引所が2012年度より合同で選定、発表しているもので、「女性のキャリア促進」と「仕事と家庭の両立サポート」の二つの側面からスコアリングを行い、各業種上位企業の中から財務面の基準（ROE（株主資本利益率）の直近3年間の平均が業種平均以上）を満たした企業が、業種ごとに1社\*選定されます。当社は、「国内外において革新的な新薬を継続的に提供する日本のトップ製薬企業」を目指し、「ダイバーシティの推進」を経営の重要課題と位置づけて取り組んでいます。今回の「なでしこ銘柄」への選定は、当社のこれらの取り組みが評価されたものと考えています。当社は、人財こそが企業の成長・発展を生み出すかけがえのない資産であるという基本理念のもと、今後も多様な人財がいきいきと働き、活躍していくため職場環境・組織風土の整備に取り組んでいきます。

\*企業数が相対的に多い業種は2社選定

## 障がい者スポーツを応援

### ―青森営業所の活動報告―

当社は日本障がい者スポーツ協会のオフィシャルパートナーとなり、障がい者スポーツの普及啓発活動を積極的に展開しています。



2015年1～3月、青森営業所の社員が特定非営利活動法人青森県障害者スポーツ協会と共同で企画したイベントを県内3カ所で順次実施しました。「障がい者スポーツの用具と写真パネルの展示会」や「アイススレッジホッケーの体験会」等を行い、イベント当日には青森営業所の社員もボランティアとして運営の手伝いをし、障がい者スポーツを応援しました。



## 主な臨床開発の状況 (2015年7月23日現在)

開発コード 一般名／製品名／剤形	予定適応症	開発 地域	ステージ(時期)						
			第Ⅰ相	第Ⅱ相	第Ⅲ相	申請中	承認	発売	
がん領域									
RG7204 ベムラフェニブ／ゼルボラフ／経口	悪性黒色腫	日本							(2月)
RG340 カペシタビン／ゼローダ／経口	胃がん(アジュバント)(適応拡大)	日本							
RG1273 ペルツズマブ／パージェタ／注射	乳がん(アジュバント)(適応拡大)	*							
	胃がん(適応拡大)	*							
RG3502 トラスツズマブ エムタンシン／カドサイラ／注射	乳がん(アジュバント)(適応拡大)	*							
	胃がん(適応拡大)	*			***				
GA101／RG7159 オビヌツズマブ／製品名未定／注射	中高悪性度非ホジキンリンパ腫	*							
	低悪性度非ホジキンリンパ腫	*							
RG7446 atezolizumab／製品名未定／注射	非小細胞肺がん	*							
	膀胱がん	*							
	腎細胞がん	*							
RG435 ベバシズマブ／アバスチン／注射	腎細胞がん(適応拡大)	*							
	子宮頸がん(適応拡大)	日本							
AF802／RG7853 アレクチニブ塩酸塩／アレセンサ／経口	非小細胞肺がん[一次治療]	海外							
	非小細胞肺がん[二次治療]	海外		**					
GC33／RG7686 codrituzumab／製品名未定／注射	肝がん	*							
CKI27／RG7304 一般名未定／製品名未定／経口	固形がん	日本							
		海外							
RG7596 polatuzumab vedotin／製品名未定／注射	非ホジキンリンパ腫	日本							
RG7604 taselisib／製品名未定／経口	固形がん	日本							
RG7440 ipatasertib／製品名未定／経口	固形がん	日本							
骨・関節領域									
RG484 イバンドロン酸ナトリウム水和物／ボンビバ／経口	骨粗鬆症	日本						(2月)	

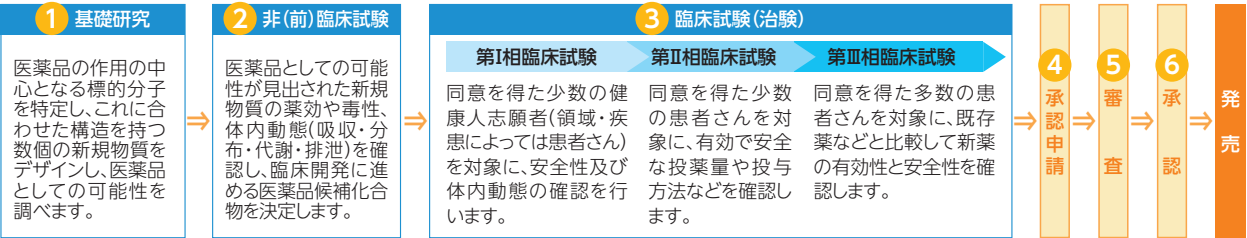
各相の臨床試験は、原則として投与の開始をもって試験開始としています。

\*：国際共同治験    \*\*：第I／II相臨床試験    \*\*\*：第II／III相臨床試験     ：2015年1月以降の進捗



開発コード 一般名／製品名／剤形	予定適応症	開発 地域	ステージ(時期)					
			第I相	第II相	第III相	申請中	承認	発売
自己免疫疾患領域								
MRA／RG1569 トシリズマブ／アクテムラ・ Actemra・RoActemra (EU)／注射	大型血管炎(適応拡大)	日本						
	巨細胞性動脈炎(適応拡大)	海外						
	全身性強皮症(適応拡大)	海外						
SA237 一般名未定／製品名未定／注射	視神経脊髄炎	*						
中枢神経領域								
RG1450 gantenerumab／製品名未定／注射	アルツハイマー病	*						
RG7090 basimglurant／製品名未定／経口	大うつ病	*						
RG1577 sembragiline／製品名未定／経口	アルツハイマー病	日本						
RG1662 一般名未定／製品名未定／経口	ダウン症者における知的能力の改善	日本						
呼吸器領域								
RG3637 lebrikizumab／製品名未定／注射	気管支喘息	*						
	特発性肺線維症	*						
その他領域								
CIM331 一般名未定／製品名未定／注射	アトピー性皮膚炎	*						
URC102 一般名未定／製品名未定／経口	痛風	海外						
ACE910／RG6013 一般名未定／製品名未定／注射	血友病A	日本	**					
PCO371 一般名未定／製品名未定／経口	副甲状腺機能低下症	海外						

**新薬ができるまで** 薬の候補化合物の発見から医薬品として発売するまでに9年から17年近くの年月がかかります。



アバスチン <sup>®</sup>	抗悪性腫瘍剤
ハーセプチン <sup>®</sup>	抗悪性腫瘍剤
リツキサン <sup>®</sup>	抗悪性腫瘍剤
タルセバ <sup>®</sup>	抗悪性腫瘍剤
ゼローダ <sup>®</sup>	抗悪性腫瘍剤
パージェタ <sup>®</sup>	抗悪性腫瘍剤
カドサイラ <sup>®</sup>	抗悪性腫瘍剤
アレセンサ <sup>®</sup>	抗悪性腫瘍剤
ノイトロジン <sup>®</sup>	好中球減少症治療剤
ゼルボラフ <sup>®</sup>	抗悪性腫瘍剤



アバスチン<sup>®</sup>



ミルセラ<sup>®</sup>

ミルセラ <sup>®</sup>	腎性貧血治療剤
オキサロール <sup>®</sup>	二次性副甲状腺機能亢進症治療剤
エボジン <sup>®</sup>	腎性貧血治療剤

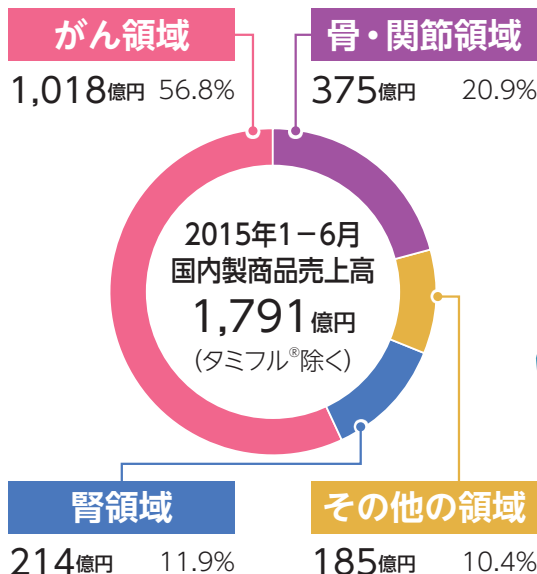
アクテムラ <sup>®</sup>	関節リウマチ治療剤
エディロール <sup>®</sup>	骨粗鬆症治療剤
スベニール <sup>®</sup>	関節機能改善剤
ボンビバ <sup>®</sup>	骨粗鬆症治療剤
アルファロール <sup>®</sup>	カルシウム・骨代謝改善剤



アクテムラ<sup>®</sup>



シグマート<sup>®</sup>



セルセプト <sup>®</sup>	免疫抑制剤
シグマート <sup>®</sup>	狭心症・急性心不全治療剤
ペガシス <sup>®</sup>	ペグインターフェロンα-2a 製剤
コペガス <sup>®</sup>	抗ウイルス剤

タミフル <sup>®</sup>	抗インフルエンザウイルス剤
-------------------	---------------



# くすりのはなし 9



日常生活の中でお役に立つ“くすりのはなし”。今回は、くすりを止める時についてのおはなしです。

詳しくはホームページをご覧ください

中外製薬 からだとくすりのはなし

検索

## くすりを止める時

### リバウンド現象

処方された薬を使っている場合に、良くなったからといって自分の判断でかつてに薬を止めてはいけません。調子が良くなったと感じられるのは薬が効いているからとも考えられます。薬を急に止めたことによって、それまで抑えられていた症状がかえって悪化する場合があるのです。これをリバウンド現象といいます。



医師は、症状が一時的に良くなっても急に薬の使用を中止するのではなく、段階的に量を減らしたり、弱い薬に替えることで、リバウンド現象を防いでいます。必ず医師の指示に従いましょう。

市販薬は一般的に効き目が穏やかなので、リバウンド現象がおこることはほとんどありませんが、心配な症状がある場合は医師・薬剤師に相談しましょう。

### リバウンド現象の例

#### ● 高血圧の場合

血圧が下がったからといって、薬を急に止めてしまうと血圧が反動的に上昇し、脳内出血を起こすことがあります。

#### ● 胃潰瘍の場合

痛みがおさまったからといって薬を急に止めてしまうと、治りきっていない潰瘍部分から出血することがあります。薬で胃

酸の分泌が抑えられていた状態から、薬を急に中止したこととで一気に大量の胃酸が分泌されて、胃潰瘍が再発することもあります。

#### ● 抗菌薬の場合

症状が良くなったと思って薬を急に止めてしまうと、細菌が完全に死滅していないために、細菌が再び増殖してしまう場合があります。

#### ● ステロイド剤の場合

体外から強力なステロイド（副腎皮質ホルモン）を与えているため、もともと副腎で造られていたステロイドの量が、以前より減少しています。この状態で薬を急に止めると、炎症を抑えるものがなくなるために、ひどい炎症が再発することがあります。

### くすりの効果がないと思った時は

薬が合わない・薬が効いていないと思った場合は、すぐに医師・薬剤師に相談してどうするかを判断しましょう。また、症状が良くなった場合でも自分の判断だけで薬を止めたりするのはいけません。

正しい処方が行われていても薬の効果が現れないことがあります。また、患者さんが副作用などの影響で自分に合わないと感じ、薬を飲むのを止めてしまったりすることがあります。医師や薬剤師に相談すれば、違う薬に替えてもらうことも可能です。命にかかわることもありますから必ず医師・薬剤師に相談しましょう。

## 昨年ご好評いただきました宇都宮工場見学会を、 今年も実施いたしました！

2015年5月28日(木)「中外製薬工業株式会社 宇都宮工場」にて、3回目となる「株主様工場見学会」を開催いたしました。今回も多数のご応募をいただいたため、厳正な抽選を行い、当選された39名の株主様及び同伴者様にバイオ医薬品の生産現場を見学していただきました。

中外製薬工業株式会社  
宇都宮工場



### プレゼンテーション

板谷取締役専務執行役員CFOから会社概要や抗体技術が世界的にも高い水準にあることなどを説明した後、中外製薬工業㈱の高畠代表取締役社長より、バイオ医薬品の製造を担う宇都宮工場の見どころについて、映像を交えて説明を行いました。



### 工場内の見学

工場内の見学については、少人数の班に分かれて行い、「1万ℓ×6基のタンク」や「アクテムラの充填・包装の様子」、「免震ピット」を見学いただきました。各セクションではスタッフから説明を行い、活発な質疑応答が行われました。普段目にすることがない場所でもあるので、株主様からは「驚き」、「感激」のお声をたくさん頂戴することができました。

### 見学会に参加 された皆様の (アンケート抜粋)

声

- バイオから製品になるまで、想像外の連続で興味深かった。
- 大変楽しめました。より良い製品作りを目指す姿勢に感動を覚えます。
- 大変な設備投資と衛生環境の中で、薬が作られているのだと改めて思った。
- 抗体医薬品の理解が深まりました。アクテムラを大切に作っているという姿勢を感じました。

やや  
深まった  
23%

当社への理解

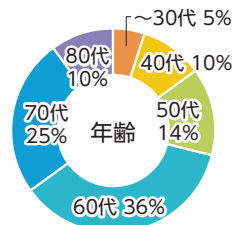
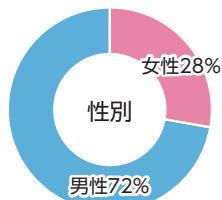
大変深まった 77%

# 株主様アンケート 集計結果のご報告

## ～第3回株主様工場見学会応募はがきアンケートより～

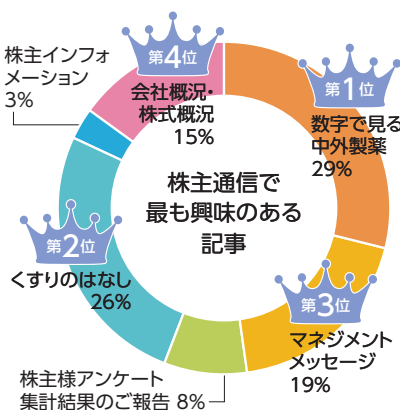
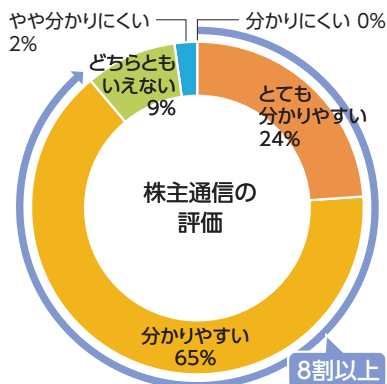
「第3回株主様工場見学会」(左ページご参照)にご応募いただいた株主様より、アンケートにご協力いただきました。

いただきましたご意見の一部をご紹介します。皆様からの貴重なご意見を活かし、IR活動の更なる充実に努めてまいります。

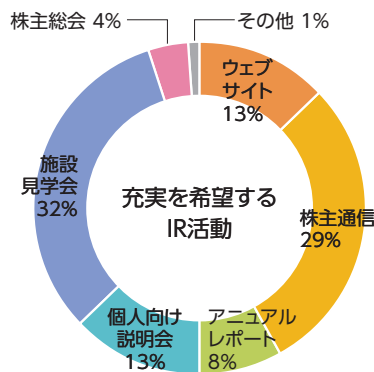


- ▶ 実施期間 … 2015年3月26日～4月13日
- ▶ 返信数 … 401通

### 株主通信について



### IR活動について



#### 株主様からのご意見

新製品情報が知りたいです。

#### Answer

貴重なご意見ありがとうございます。前回に続き今回もP4に新製品「ゼルボラフ」の紹介を掲載しておりますので是非ご覧ください。

#### 株主様からのご意見

製品ラインナップを掲載してほしい。

#### Answer

貴重なご意見ありがとうございます。今回(中間期)はP9に「主要製品」を掲載しておりますので是非ご覧ください。なお、年度末では招集通知に掲載しております。

### アンケートご協力をお願い

～株主様の声をお聞かせください～

今後のIR活動の参考とさせていただきます。株主様を対象としたアンケートを実施いたします。ご多用中のところ誠にお手数ではございますが、同封のハガキにてご回答ください。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。







## 会社の概況／株式の概況 (2015年6月30日現在)

### 会社概要

**会社設立** 1943年(昭和18年)3月8日  
**創業** 1925年(大正14年)3月10日  
**資本金** 72,966,825,723円  
**従業員数** 7,196名(連結)  
**本店** 東京都北区浮間五丁目5番1号  
**本社事務所** 東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号

### 役員

#### 取締役

代表取締役会長 永山 治  
代表取締役副会長 上野 幹夫  
代表取締役社長 小坂 達朗  
取締役専務執行役員 板谷 嘉夫  
取締役専務執行役員 田中 裕  
社外取締役 池田 康夫  
社外取締役 奥 正之  
社外取締役 フランツ・ベルンハント・フーマー  
社外取締役 ダニエル・オデイ  
社外取締役 ソフィー・コルノウスキー・ボネ

#### 監査役

常勤監査役 渡辺 邦敏  
常勤監査役 横山 俊二  
社外監査役 原 壽  
社外監査役 石塚 達郎

### 株式状況

発行可能株式総数 ..... 799,805,050株  
発行済株式の総数 ..... 559,685,889株  
株主数 ..... 24,293名

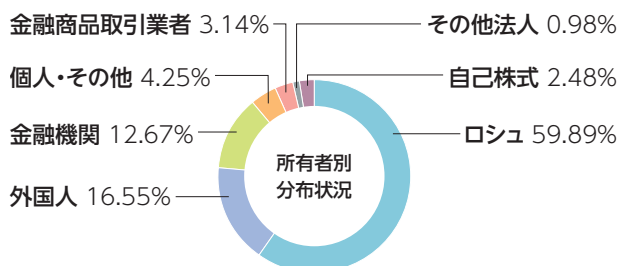
### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ROCHE HOLDING LTD	335,223	61.42
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	18,556	3.39
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	16,018	2.93
GOLDMAN, SACHS & CO. REG	7,014	1.28
野村證券株式会社	5,773	1.05
THE BANK OF NEW YORK MELLON SA/NV 10	4,494	0.82
野村證券株式会社自己振替口	4,000	0.73
JP MORGAN CHASE BANK 380055	3,955	0.72
東京海上日動火災保険株式会社	3,787	0.69
BNP PARIBAS SEC SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/ABERDEEN GLOBAL CLIENT ASSETS	3,763	0.68

※当社は自己株式13,901,619株を所有しておりますが、上記の大株主(上位10名)の中には含めておりません。

※持株比率は、発行済株式の総数から自己株式の数を控除して計算しております。

### 株式分布状況



# 株主インフォメーション

今後の  
IRスケジュール

2015年 10月下旬 ● 第3四半期決算発表  
2016年 1月下旬 ● 通期決算発表  
3月下旬 ● 定時株主総会

ホームページのご案内 ▶▶▶ <http://www.chugai-pharm.co.jp/>

中外製薬

検索



CSR活動

中外製薬のCSR活動は  
こちらから

最新のIR情報は  
こちらから

病気とくすりに関する情報や中外製薬が取り組む活動をご紹介します。

New

中外製薬がよく分かる  
ストーリー

中外製薬のことを3つの  
ステップでわかりやすく  
ご紹介しています。



株主・投資家向け情報



新製品開発状況

最新の開発パイプ  
ラインはこちらから

株主総会

▶ オンデマンド  
動画配信

株主総会のオンデ  
マンド動画配信は  
こちらから

## 株主メモ

**事業年度** 毎年1月1日から12月31日まで  
**定時株主総会** 毎年3月  
**配当金** 期末配当金受領株主確定日 毎年12月31日  
**公告** 中間配当金受領株主確定日 毎年 6月30日  
**電子公告により行います。**  
ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

**1単元の株式数** 100株  
**株主名簿管理人** 三菱UFJ信託銀行株式会社  
**特別口座の口座管理機関**  
**(同 連絡先)** 〒137-8081  
東京都江東区東砂七丁目10番11号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
**上場証券取引所** 東京

単元未満株式  
買取・買増請求制度  
のご案内

当社株式の証券市場での取引は100株単位(1単元)となっておりますため、単元未満株式(100株未満)を市場で売買することはできません。このため、当社では「単元未満株式買取・買増制度」をご用意しております。単元未満株式をご所有の株主様は、是非買取・買増制度のご利用についてご検討くださいますようお願い申し上げます。なお、お手続きはお取引先の証券会社または三菱UFJ信託銀行(TEL.0120-232-711)にお申し出ください。



病気は、  
国を選んでやって来ない。

住む国によって投与できる薬がちがう。

病気を治せるかどうかが決まる。

そんな世の中であってはいけない。

私たち中外製薬はパートナーである

スイス・ロシュ社のネットワークを活用し、

独自に生み出した薬を世界中へ発信しています。

新薬は、すべての人に届いてはじめて完成する。

創造で、想像を超える。

すべての革新は患者さんのために



中外製薬



ロシュグループ

**UD FONT**  
by MORISAWA

見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。



用紙は、FSC®森林認証紙を使用しています。インキはVOC(揮発性有機化合物)が1%未満のノンVOCインキを使用しています。印刷は有害物質を含む湿し水を使用しない、水なし印刷を採用しています。



すべての革新は患者さんのために



中外製薬株式会社

Roche ロシュグループ

〒 103-8324 東京都中央区日本橋室町 2-1-1  
TEL.03(3281)6611 (代表)